

Ⅵ 社会人特別選抜（定時制課程）

1 社会人特別選抜の実施

- (1) 定時制課程の高等学校は、社会人を対象とした特別の選抜（以下「社会人特別選抜」という。）を実施することができる。

社会人特別選抜を実施する高等学校にあっては、実施学科名、募集人数及び学力検査の教科等を所属教育委員会教育長に申請し、承認を受けること。

- (2) 社会人特別選抜を実施する高等学校、学科等については、「選抜方法等一覧」で公表する。

2 出願資格

社会人特別選抜に出願できる者は、「Ⅰ 募集及び出願」の「2 出願資格」（5頁）による。ただし、次の(1)及び(2)の全ての条件に該当する者とする。

- (1) 事業所勤務者については、合わせて3年以上勤務した者又は令和9年3月31日現在において合わせて3年以上勤務する見込みの者。また、自営業者、家事従事者等については、当該業務従事を「勤務」とみなし、上記の勤務年数に係る条件を満たす者。

なお、当該業務従事年数と事業所勤務年数とを合わせて勤務年数とすることができる。

- (2) 次の条件を満たし、勤務先の所属長など責任をもって本人を推薦できる者（以下「所属長等」という。）の推薦を得た者。

ア 勤務態度等が優秀で、人物が優れていること。

イ 当該高等学校、学科等を志望する動機や理由が明確で適切であること。

ウ 当該高等学校、学科等に対する適性及び興味・関心を有すること。

3 出願制限

- (1) 出願できる高等学校は、社会人特別選抜を実施する高等学校の一つに限る。
- (2) 出願できる学科は、一つに限る。

4 出願手続

- (1) 出願

ア 志願者の手続

- (ア) 志願者は、ウェブ出願システムにより、出願情報の登録を行い、中学校長の確認を受ける。

出願情報	手続内容
基本情報	・ 出願先を除く氏名等の情報の登録 ・ 写真データの登録
出願先	・ 出願先の高校、課程、学科・コース等の登録

- (イ) 志願者は、ウェブ出願システムにより、入学者選抜手数料を納付する。

なお、一度納付した入学者選抜手数料は返還しない。

課程	入学者選拔手数料	納付方法
定時制課程	950円	次の①～④のいずれかにより納付すること ① クレジットカード決済 ② コード決済 ③ コンビニ決済 ④ ペイジー

(ウ) 志願者は、**社会人特別選抜推薦書（様式J）**（所属長等が作成し厳封したもの）を高等学校長に持参又は郵送により提出する。郵送により提出する場合は、簡易書留とし、封筒に「社会人特別選拔出願書類在中」と朱書した上で、**2月16日（火）午前11時**必着のこと。

イ 所属長等の手続

社会人特別選抜推薦書の作成

志願者から依頼のあった所属長等は、**社会人特別選抜推薦書（様式J）**を作成し、厳封の上、志願者を通して高等学校長に提出する。

ウ 中学校の手続

志願者の出願情報等の確認

中学校長は、ウェブ出願システムにより、志願者が登録した出願情報に誤りがないこと及び入学者選拔手数料が納付されていることを確認し、確認済みであることを登録する。この登録をもって高等学校への提出とする。

エ 期間

2月9日（火）から2月16日（火）午前11時まで

ただし、志願者が登録する、出願情報のうち、基本情報については、**1月18日（月）**から登録できる。

対象	内容		登録・提出期間
志願者	出願情報登録	基本情報	1 月 18 日（月）から登録可
		出願先	2 月 9 日（火）～ 2 月 16 日（火）午前 11 時
	入学者選抜手数料納付		
作成：所属長等 提出：志願者	社会人特別選抜推薦書提出		※ 中学校は志願者の手続が完了した後から、 随時登録可能
中学校	出願情報等確認登録		

(2) 中学校作成書類の提出

ア 中学校の手続

(ア) 調査書等の提出

中学校長は、ウェブ出願システムにより出願先高等学校長に調査書を提出する。調査書の記載内容等について特別な事情がある場合は、副申書を添付することができる。

なお、令和3年3月末日までに中学校を卒業した者については、卒業証明書の提出をもって調査書に代えることができる。この場合も、ウェブ出願システムにより提出する。

(イ) その他必要な書類等の提出

(ア)以外の必要な書類についても、ウェブ出願システムにより出願先高等学校長に提出する。

イ 期間

2月9日（火）から2月17日（水）午後3時まで

※ 志願者の手続が完了した後から中学校の手続が可能となる。

(3) 高等学校の事務処理

ア 高等学校の手続

(ア) 出願情報等の受領

高等学校長は、出願情報等の提出を受けた場合において、これを受領する。

(イ) 出願情報等の受理

高等学校長は、出願情報等の受領後、記載内容について適正であると認めたときは、これを受理する。

(ウ) 出願資格の審査

高等学校長は、出願者が「2 出願資格」を満たしているかを審査する。その際、高等学校長は、所属長等及び中学校長並びに出願者に問い合わせることができる。

(注意) 高等学校長は、出願資格等の審査について厳正を期すこと。

(エ) 高等学校長は、「2 出願資格」を満たしている出願者に対して、ウェブ出願システムにより、受験番号を付した受験票を交付する。

イ 期間

2月9日（火）から2月19日（金）午後3時まで

※ 中学校の手続が完了した後から高等学校の手続が可能となる。

5 受験票

出願者は、2月19日（金）午後3時以降に、ウェブ出願システムにより印刷する。

6 検査会場

第一次募集の検査会場（「Ⅲ 第一次募集」の「7 検査会場」（10 頁））に同じ。

7 学力検査及び面接等

「Ⅲ 第一次募集」の「8 学力検査」（11 頁）及び「9 面接、実技、作文」（11 頁）に準ずる。ただし、学力検査については、一部の教科又は全ての教科を実施しないことができるものとし、実施内容等については、「選抜方法等一覧」で公表し、詳細は受験票交付時に当該高等学校長から出願者に通知する。

なお、追試験については、「Ⅲ 第一次募集」の「10 追試験」（12 頁）に準ずる。

8 欠席者の登録

第一次募集の欠席者の登録（「Ⅲ 第一次募集」の「11 欠席者の登録」（13 頁））に同じ。

9 選抜

選抜は、推薦書、調査書、学力検査及び面接等の結果に基づく総合的な審査により行う。

10 合否結果等の登録

第一次募集の合否結果等の登録（「Ⅲ 第一次募集」の「13 合否結果等の登録」（14 頁））に同じ。

11 合否結果の発表

第一次募集の合否結果の発表（「Ⅲ 第一次募集」の「14 合否結果の発表」（14 頁））に同じ。

12 実施状況等の報告

第一次募集の実施状況等の報告（「Ⅲ 第一次募集」の「15 実施状況等の報告」（15 頁））に同じ。

13 合格者の取扱い

社会人特別選抜による合格者は、第二次募集及び通信制課程の選抜に出願できない。